

Kansai Full-Contact Challenge 2014

～第8回JKJO全日本ジュニア空手道選手権大会・選抜指定大会～

【日時】 平成26年7月21日(祝)

開場、団体受付・計量 AM 9:00
開会式 AM 9:45
試合開始 AM 10:00

※ 当日の進行により、時間が多少前後することも御座います。

【会場】 大阪中央体育館 (サブアリーナ)

大阪府大阪市港区田中3-1-40 ☎ 06-6576-0800

【主催】 JKJO全日本空手審判機構 関西地区

【参加費】 6,000円 昼食は各自でご用意ください。

【参加資格】 選抜指定大会は、オープントーナメントとなっております。

JKJO非参加団体の選手も出場可能です。(選手登録は必要ありません)

但し、フリー参加及び道場名の使い分けは認めません。(道場名非公開は参加可)

【持ち物】 空手衣・サポーター類 (※ヘッドガードと高校生のパンチンググローブは主催者が用意いたします)

・拳サポーター: JKJO指定品のみ可 ・スネサポーター: JKJO指定品のみ可

・膝サポーター: 3年生以上義務 ・胸サポーター: 3年生以上女子義務

・ファールカップはズボンの下に、女子の胸ガードはTシャツの下に着用。

・女子が空手衣の下に着用するTシャツは白色、男子はTシャツは着用しないこととする。

※ 上記の指定された防具を着用していない選手は出場をお断りさせていただきます。

【ルール】 JKJOルール (別紙参照)

【階級】 学年別(幼年～高校生) 男女別のトーナメント制

体重別クラスのエントリーは本大会申込み時点の体重で出場階級を選択してください。

本大会当日に計量を行い、僅かでも規程体重を超えた選手は失格となりますので、当日までの成長を考慮の上階級を選択してください。下は空手衣、上はTシャツを着て計量を行います。500gまでは考慮いたします。申告体重に虚偽のないよう正確にご記入ください。

【代表枠】 出場総人数 : 200名以下 各カテゴリー1名(優勝者のみ)

: 201名以上～400名以下 各カテゴリー2名(優勝者・準優勝者)

: 401名以上 各カテゴリー4名(優勝者・準優勝者・3位)

* 代表枠内に既に代表権獲得済の選手が入った場合、優勝者と対戦した次点選手に代表権が移行します。本年度より代表枠が4名の場合でも繰上げ人数は最大2名までとなります。

【組合せ】 下記日程にて公開で行います。参加は団体代表者・指導者の方のみとさせていただきます。

2014年6月8日(日) 13:00～

〈豊中市立武道館ひびき 1F 会議室〉 大阪府豊中市服部西町4-13-2 ☎ 06-6864-2288

【注意事項】 * 受付は当日、団体ごとに行います。ゼッケンも当日配布いたします。

* 参加選手はスポーツ保険に加入しておくこと。

* コート入退場時の挨拶の徹底。判定時の雄叫び・ガッツポーズは禁止です。

* 参加選手は勿論、付き添いの方々も相手選手や審判員に対する礼節・マナーに充分ご配慮願います。

* セコンドは2名まで、服装はスーツ等の正装とします。選手がセコンドに入る場合は道着又は道場指定ジャージを着用のこと。(道場指定であってもTシャツは不可)

(上記の服装が守れない場合、セコンド席に着けませんのでご了承ください)

* 応援はセコンド席に着席している2名のみです。パーテーション外側からの応援はできません。

* 試合中、相手選手に対し「効いた」「倒せ」などの暴言は禁止です。

* パーテーション内はセコンドの方以外、立入禁止です。守れない場合は失格となります。

* 通路確保の為、レジャーシート等の使用は禁止させていただきます。(昨年、苦情が寄せられています)

* 三脚を使用してのビデオ撮影はご遠慮ください。

* 如何なる理由でも一度納入頂いた参加費は返却できません。

* 以前JKJO参加団体とトラブルがあった道場は出場をお断りさせていただく場合がございます。

【締め切り】 2014年5月24日(土) 必着 道場単位で現金書留にてご送付ください。

【申込先】 JKJO全日本空手審判機構 関西地区事務局

〒561-0864 大阪府豊中市夕日丘1-4-20-107 ☎ 090-8986-5215 FAX 06-6850-7255

Kansai Full-Contact Challenge 2014

～第8回JKJO全日本ジュニア空手道選手権大会・選抜指定大会～

参加申込書

大会実行委員長 殿

私議、下記の通り相違なく、本大会のルールに従い正々堂々と競い合うことをここに誓います。
また、本大会中における負傷・事故につきましては、主催者側にその責任の一切を問いません。

平成 年 月 日

団体責任者 印 選手保護者氏名 印

ふりがな			男	生年月日	平成 年 月 日		
氏名			女	TEL	()		
現住所	(〒 -)						
学年	幼児 ・ 小学 ・ 中学 ・ 高校 年						
級段位	級・段	帯色	色帯	年齢 <small>大会当日時の年齢</small>	歳		
身長	cm	体重	kg	空手修行歴	年 ヶ月		
出場クラス <small>該当クラスを○でかこんでください</small>	幼児	幼児男子	幼児女子				
	小学生	小学1年男子	小学1年女子	小学2年男子	小学2年女子		
		小学3年男子 27kg未満	小学3年男子 27kg以上	小学3年女子			
		小学4年男子 30kg未満	小学4年男子 30kg以上	小学4年女子 30kg未満	小学4年女子 30kg以上		
		小学5年男子 35kg未満	小学5年男子 35kg以上	小学5年女子 35kg未満	小学5年女子 35kg以上		
		小学6年男子 40kg未満	小学6年男子 40kg以上	小学6年女子 40kg未満	小学6年女子 40kg以上		
	中学生	中学男子 45kg未満	中学男子 55kg未満	中学男子 65kg未満	中学男子 65kg以上		
		中学女子 45kg未満	中学女子 55kg未満	中学女子 55kg以上			
	高校生	高校男子 60kg未満	高校男子 70kg未満	高校男子 70kg以上			
		高校女子 50kg未満	高校女子 57kg未満	高校女子 57kg以上			
所属流派名			所在地	(〒 -)			
支部名	支部				TEL	()	
		流派名非公開希望は○をしてください			流派名非公開		
全日本Jr.代表権の有無	現在、第8回全日本ジュニア大会の代表権を 獲得している ・ 獲得していない (どちらかに○をして下さい)						
大会入賞歴 過去1年間							

* Okg未満クラスは当日受付で計量を行います。(下は道衣、上はTシャツを着た状態で計量してください)
各クラスの基準を僅かでも超えている場合は失格となります。減点出場はできません。申請体重は虚偽のないよう正確に記載してください。

* 入賞歴を記入する事により、有力選手(シード)の対象者となります。

Kansai Full-Contact Challenge 2014

～第8回JKJ0全日本ジュニア空手道選手権大会・選抜指定大会～

参加選手リスト

道場名

様

	氏 名	出 場 ク ラ ス
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		

合 計

名

※ お手数ですが各団体毎に集計し、ご記入の上、提出をお願いいたします。

JKJO全日本空手審判機構 試合規約

2012年版JKJOルールブックより抜粋

	試合時間			組 手			サポーター					
	本 戦	延長 *マスト	再延長 *マスト	上段ヒザ	一本 (自滅も同様)	技有り (自滅も同様)	ヘッドガード	拳	スネ 脛	ヒザ 膝	ファール カップ	チェスト ガード
幼 児 小学生	1分30秒	1分	1分 決勝のみ	無 (反則)	打撃で一瞬でもダウン 3秒以上の戦意喪失	①完全に宙に浮かせ背中から転倒させた 場合、下突きが無くても技有り ②上段にクリーンヒット	○ JKJO指定 主催者用意	○ JKJO指定	○ JKJO指定	○ 3年以上義務 JKJO指定	○	○ 3年以上義務 男子 ×
中学生	1分30秒	1分	1分 決勝のみ	有		③一時的に動きが止まる ④一時的に戦意喪失	○ JKJO指定 主催者用意	○ JKJO指定	○ JKJO指定	○	○	○ 男子 ×
高校生	2分	2分	2分 決勝のみ 再延長	有		⑤下段蹴りで足を引きずる ⑥腹部のダメージで体がくの字になる	○ JKJO指定 主催者用意	○ JKJO指定	○ JKJO指定	○	○	○ 男子 ×
一般女子 シニア	2分	2分	2分 決勝のみ 再延長	有	打撃で3秒以上のダウン	①完全に宙に浮かせ背中から転倒させ タイミング良く下突きを合わせれば技有り ②上段にクリーンヒットダメージがあれば技有り	×	×	○	任意	○	○ 男子 ×
一般 男子	2分 準決勝 から3分	2分	2分 準決勝から 再延長	有	3秒以上の戦意喪失	③~⑥ジュニアと共通	×	×	×	×	○	×

※2013年より自分のヘッドガードの使用が可能となります(HG19JKヘッドガード)。出場コートのカラー(赤コートでは赤を、白コートでは白のヘッドガード)を着用すること。
※高校生の部のみグローブ使用となります。(主催者用意バンテングローブ:WH-JK2)

反 則

- 掴み、掴んでからの攻撃、掛け、抱え込み
- 掌底押し、正拳押し、相手の体に手・胸を付ける
- 頭突き、頭をつけての攻撃
- 手技による顔面・首への攻撃、膝への関節蹴り
- 下腹部(帯より下、股関節より上)への攻撃
- 背後からの攻撃、倒れた相手への攻撃
- 故意に場外へ出る事、審判が判断した技のかけ逃げ
- 上段膝蹴り(小学生以下は反則、中学生以上は有効)
- その他審判が反則とみなした場合

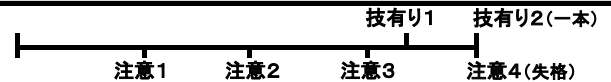
失 格

- 注意4が与えられた場合
- 一度の反則でも相手がドクターストップになった場合
- 試合時間に遅れた時
- 審判員の指示に従わない時
- 試合開始から判定が下されるまでの嘔吐はダメージと見なされ失格とする
- 規定体重を超えていた場合

判定優先順位

一本(失格) > 技有り > ダメージ > 有効打 > 攻撃数 > 積極性

判定基準図解



注意差の関係

0 < 注意1 < 注意2 < 注意3 > 注意4	注意差1の時は最終延長以外判定に影響しない。注意4になった時点で失格
0 ≥ 注意2	注意差2の時は基本的に負けだが、8:2以上の試合内容で引き分けもある
0 > 注意3	注意差3の時はどんなに試合内容でリードしていても技ありを取らない限り負けである
0 > 注意4	注意4になった時点で失格
注意1 ≥ 注意3	注意差が2なので基本的に負けだが、8:2以上の試合内容では引き分けもある
注意1 > 注意4	注意4になった時点で失格なので相殺されない
注意2 > 注意4	注意4になった時点で失格

注意差と技有りの関係

0 < 技有+注意1 < 技有+注意2 < 技有+注意3 > 技有+注意4	注意差1の時は最終延長以外判定に影響しない。注意4になった時点で失格
0 < 技有+注意2	注意差2でも技有りがありなので勝ちである
0 ≤ 技有+注意3	技有りがあるので勝ちだが、8:2以上の試合内容で引き分けもある
0 > 技有+注意4	技有りがあっても注意4になった時点で失格
技有+注意1 ≥ 技有+注意3	注意差が2なので基本的に負けだが、8:2以上の試合内容で引き分けもある
技有+注意1 > 技有+注意4	注意4になった時点で失格
技有+注意2 > 技有+注意4	注意4になった時点で失格

注意事項

- ・センドコーチは2名(空手指導者に限る)までとし、身だしなみは正装とする。センドコーチは相手選手および審判員に対して礼節を欠くような言動はしてはならない。
- ・男子のインナーTシャツは禁止、女子のインナーTシャツは白のみとする。ファールカップはズボンの中に着用すること。
- ・判定後の「雄叫び」「ガッツポーズ」は禁止とする。
- ・判定に対しての抗議は一切受け付けない。